

# 福島退公連 会 報

発行日 令和6年(2024年)1月20日  
 発行者 室井 勝  
 発行所 福島県退職公務員連盟  
 〒980-8043 福島市中町5-21(消防会館)  
 TEL・FAX 024(522)0612  
 URL <https://fukushima-taikouren.com>

## 令和5年度日公連全国大会開催

〈日 時〉令和5年10月25日(水)午後1時～ 〈場 所〉東京都 文京シビックホール

日公連全国大会が開催され、本県からは室井会長をはじめ成田正良副会長(北会津支部長)、面川春男東白川支部長、矢部宥一耶麻支部長、大橋事務局長、秋山年金部長、高橋理事ら7名が参加しました。

大会では、鴨下会長の所信表明に引き続き、来賓を代表して加藤勝信前厚生労働大臣より祝辞がありました(内容は日公連新聞11月号に掲載)。

組織表彰では沖縄県退公連が受賞しました。また、今年度は努力賞に特別枠を設け、各退公連の支部単位の表彰が行われ、本県では白河支部、東白川支部、耶麻支部、大沼支部が受賞しました。

室井会長が副会長として基調提言を行い、その後、令和5年度全国大会決議が行われました。

記念講演では、『ひとつ「捨てる」と人生がひとつ「楽になる』』の演題で、内閣官房参与になられた日公連会長の鴨下一郎氏が講演されました(内容は日公連新聞12月号に掲載)。

大会会場には金子恵美衆議院議員・森まさこ参議院議員及び星北斗参議院議員の各秘書の方が駆けつけてくれました。



県退公連参加者

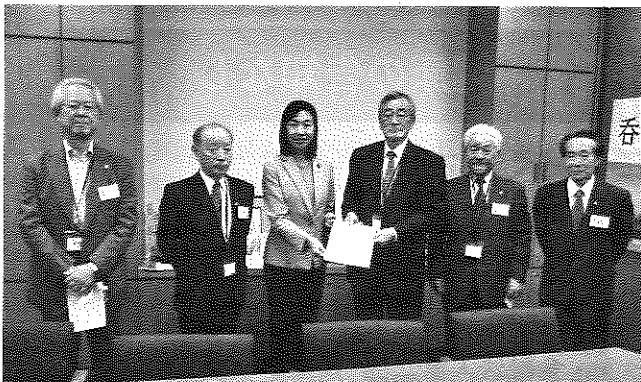


「基調提言」室井勝日公連副会長

福島県退公連としては、大会前日と当日に、本県選出国會議員に対し、議員会館に赴き要望活動を行いました。

全国大会前日の24日(火)は参議院議員会館を訪問し、大会当日の午前中には衆議院議員会館を訪問しました。会長から、特に、社会保障制度の改革に当たっては年金生活者の負担が過重にならないよう強く要望しました。

議員の方々には国会開催中で忙しい中、金子恵美衆議院議員、岩渕友参議院議員本人に直接要望できました。その他の議員のところは、代理で秘書の方に要望書を手渡しました。



金子恵美衆議院議員に要望



岩渕友参議院議員に要望

# 令和5年度 社会保障制度改革に関する要望書

## 要 望 事 項

多くの高齢者が「安心して暮らせる社会の実現」のため、次の事項を要望します。

- 一. 公務員の処遇・有為な人材の確保に当たっては、人事院勧告を尊重するとともに公務員が職務に専念できる環境整備について十分配慮されるよう要望します。
- 二. 公的年金制度、後期高齢者医療制度、介護保険制度の改革に当たっては、年金生活者の負担が過重にならないよう十分に配慮されるよう要望します。
- 三. 超高齢社会・人口減少社会で、労働力人口を確保するためには、健康で働く意欲のある高齢者及び女性、特に子育て世代が安心して働きやすい労働環境の改善整備に努められるよう要望します。
- 四. 我が国の人口が減少し続ける現実を注視して、少子化問題の解決を積極的に推進されるよう要望します。
- 五. 現役世代の賃金と公的年金の給付水準の比較に当たっては、消費者物価の動向をはじめ現役世代と同様に各種保険料等を年金から控除するとともに、単身高齢者世帯の増加にも留意されるよう要望します。

退職公務員連盟会員の皆さまのための

## 団体傷害保険のご案内

団体割引5%

団体総合生活補償保険(標準型)

申込期間：2024年1月4日～2024年5月31日

保険期間：2024年7月1日午後4時～2025年7月1日午後4時

ご加入年齢制限なし

健康の告知なし

お申込みは下記のフリーダイヤルにご連絡ください

# 0120-216-226

(代理店・扱いは)  
三井住友トラスト・ライフ・パートナーズ 株式会社  
本店営業部  
東京都千代田区神田錦町3-11-1

(引受け保険会社)  
三井住友海上火災保険株式会社  
金融法人第二部 営業第一課  
東京都千代田区神田駿河台3-11-1



## 会員の心をつなぐ活動

耶麻支部女性部長 佐藤 敏子



耶麻支部女性部の活動は、会津連絡協議会女性部活動への参加と支部単独活動の二本立です。

会津連絡協議会女性部では、研修会と総会の担当を6支部のローテーションで決めています。耶麻支部が担当した令和元年度の研修会は、あの長床でオカリナコンサート(細川佳那枝氏)、いいで荘での講演会「古代王者の全貌」(東北学院大学教授辻秀人氏)でした。講演は、灰塚山古墳発掘調査の興味あるお話でした。女性部員と男性役員の協力のもと、86名もの参加者があり、有意義な一日でした。さわやかな感動と達成した充実感がありました。参加者の感想に、「蝉の声を聞きながら大木を眺め、いい空気を吸い、心が洗われた。」とありました。

総会の担当は、令和4年度でした。「写真を通して伝えたいこと」(写真家 岩波友紀氏)の講演会もありました。岩波氏は、会津美里町の写真

家でドキュメンタリー写真を撮っていらっしゃると思います。貴重な資料に写真家の確かな眼を感じました。次の耶麻支部の担当は令和8年の研修会になります。前年から準備するので、情報を集めている所です。

二本目の支部単独の活動は「絵手紙を描く会」です。毎年、支部の全会員に暑中見舞いを出しています。原画も部員が描き、参加者は、彩色し、メッセージを書きます。150枚を仕上げるのはなかなか大変です。その様子は、美しい絵手紙6枚と一緒にカラーで支部会報に掲載しています。

今後の動向として、来年は、「秋の紅葉を楽しむ会」を計画したいと考えています。また、新入会員を誘う策として、会報の部数を増やし、入会案内と一緒に渡すことを検討しています。身近な耶麻支部会報だったら、退公連の活動をおもしろいと思ってもらえるのではないのでしょうか。新しい企画を考え、楽しいと思えるような女性部の活動にしたいと考えています。



## 4年ぶりの女性研修会

西会津支部女性部長 鈴木 満子



西会津支部女性部は、令和5年度県退公連会津連絡協議会女性部研修会の当番支部となりました。

令和2年～4年はコロナ禍のため中止となり、4年ぶりの開催です。多少の不安はありましたが、

研修日は8月20日(日)午前中のみで決定し実施しました。

研修会当日の内容

- 1 講演「人口減少時代の地方社会」
- 2 実技「フレイル予防」
- 3 合唱披露

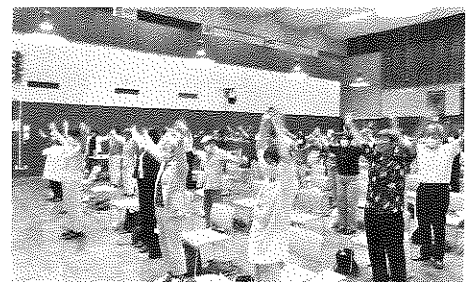
の3部で実施しました。

1部の講演は、限られた時間の中ではありましたが今課題となっている少子高齢化、人口減少等について「現在あるものを最大限生かして取り組もう」という内容でした。これに対して今までは、マイナスイメージがあったけれど講演を聞いて私達にも何かできそうであるというプラスイメージに変えることができたという声をいただきました。

2部の実技は、簡単にできるフレイル予防、特に西会津町で推進している鎌田式スクワットで貯筋運動を会員全員で実践しました。実践後は、健康面で大変参考になり、今からでも生活に取り入れたいという声をいただきました。

最後の合唱披露は、「懐かしいBeautiful Sundayの曲に元気をもらい、美しい歌声とハーモニーに感動し、癒された」という声をいただきました。

会津全域から参加してくださる会員の方々に少しでもお役に立ちたいという西会津支部全部員の想いで構成しました。本年度が初となる午前中みの開催にも関わらず遠方より参加して頂きました。西会津支部では、準備会から当日の担当まで、今まで同様に男性会員にも協力を頂き、充実した女性部研修会を終えることができました。

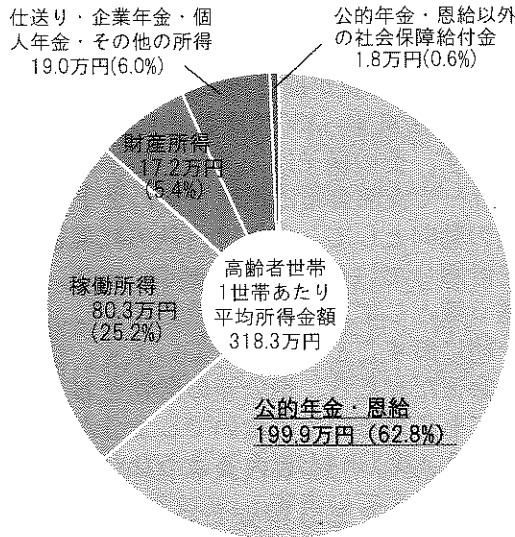


<年金情報コーナー>

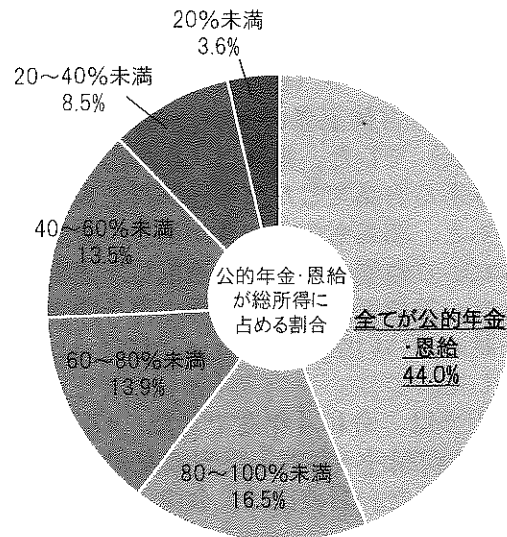
# 高齢者世帯における公的年金の役割

- 高齢者世帯1世帯あたりの平均所得金額(318.3万円)のうち、「公的年金・恩給」が約6割を占めている。
- 総所得の全てを「公的年金・恩給」が占める高齢者世帯の割合は、高齢者の就労の拡大等により減少傾向にある(57.8%(2012年)→44.0%(2021年))。

所得の種類別にみた高齢者世帯1世帯当たりの平均所得金額及び構成割合



公的年金・恩給を受給している高齢者世帯における公的年金・恩給の総所得に占める割合別世帯数の構成割合



以上が国の調査結果ですが、皆さんはどのように読み取るでしょうか。

## +++++【事務局だより】+++++

### 《百歳万歳》

ご長寿おめでとうございます。  
百歳賀寿を受けられた方です。

〔福島支部〕 **蒲倉 芳子 様**  
大正12年11月7日生

〔安達支部〕 **佐々木 士郎 様**  
大正12年11月28日生

### ◎今後の予定

- 3月15日(金) 第4回理事会
- 4月15日(月) 令和6年度評議員会  
場 所 郡山市 ビッグパレット
- 5月20日(月) 支部連絡会議  
場 所 郡山市 ビッグパレット

## 編集後記

### 訃報

前日本退職公務員連盟会長の津島雄二氏が昨年10月25日ご逝去されました。

津島氏は平成25年度から令和3年度まで会長を務められ、この間、平成25年9月5日に南相馬市で開催した県大会に来賓として出席され、震災後2年の本県の状況をご理解いただき、「大震災・原発事故を乗り越えすばらしい地域社会を創り出すという金字塔を建てていただきたい。」と激励されました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

令和6年能登半島地震で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

今年度最終の209号をお届けします。皆様方のご協力により計画通り会報を発行することができましたこと、心より感謝申し上げます。

日公連では、組織の拡充に関して、顕著な支部の活動に光を当てようということで努力賞を設け、本年度は全国で90余支部が大会の場で表彰されました。県連盟からは、4支部が表彰されました。

各支部の組織強化へのご尽力には感謝あるのみです。本当にありがとうございます。